

つながる、 出会う、フェミニズム

～本当に怒るための私のレシピ～

声をあげること・自分の言葉で語ることは、ジェンダー平等な社会の実現に取り組んできたフェミニズム運動において、最も大事にされてきたことである。それは、声をあげることや政治的主体であることが、女性にとって遠ざけられてきたためである。本シンポジウムでは、安全保障関連法の制定、沖縄県辺野古米軍基地移設、マイノリティへの差別をはじめとした現代社会の問題に対して、精力的に活動されている女性たちの「怒り方の多様性」に注目する。自分たちの意見や思いを、運動において表現するためにどのような戦略をとっているのか。声をあげること、政治的主体であることをどのようにして獲得しようとしているのか。様々な女性グループの活動を知ることによって「怒り方のレシピ」を共有したい。

日時：2016年2月27日(土) 13時～17時
会場：同志社大学今出川キャンパス
弘風館K46

◆参加申し込み不要

◆託児室有り(事前予約 2月17日(水)までに申し込み)

申込先: tsuna.femi@gmail.com (担当: 鈴木)

※臨時託児室の設置に当たって大阪大学臨時託児室設置支援事業の補助を受けております。

司会：荒木菜穂

登壇：

阿比留久美 (ゆる・ふえみカフェ)

伊藤恵子 (安保関連法に反対するママの会@京都)

黄裕子 (オモ二会 (朝鮮学校母親会) 会員)

元橋利恵 (怒りたい女子会)

山秋真 (怒れる女子会)

李亜姣

玉城福子

コメンテーター：三浦まり (上智大学)、岡野八代 (同志社大学)

